



平成 27 年度 第 3 回学校評議員会の報告

平成 28 年 2 月 24 日（水） 第 3 回の学校評議員会を開催しました。

以下にその概要をお知らせします。

◎ 参加者

学校評議員 7 名参加

本校職員 11 名(校長、教頭、事務長、進路指導主事、生徒指導主任、
生徒会係、PTA 係主任、1・2・3 年学年主任)

◎当日の日程

16:00～17:00 各部署から本年度 1 年間の取組の様子を説明し、それに対して、評議員の方からの質疑、意見をいただきました。

学校概要説明、進路指導取組説明、生活指導取組説明、生徒会取組説明

PTA 取組説明、1・2・3 学年取組説明、学校関係者評価の依頼

◎主な協議内容

- ・ 大学入試改革などとの関連で、本校における授業改善の状況について質問がありました。学校側からは、アクティブラーニングなどの授業改善を全体として取り組んでいること、個別事例としては、社会科で生徒から出た意見を再度生徒に投げかけて考えさせる取り組みや、理科では話し合いを取り入れる、英語は生徒を活動させるためにペアワークなどを積極的にとりいれている、国語では現代語訳にグループで取り組んだりディベートを取り入れているなどの回答がありました。大学関係の評議員の方からは、大学でも取り組んでいて、いつでもうまくいくというわけではないが、高校でも頑張りたいという話がありました。
- ・ 主権者教育に関わって、本校での模擬投票の様子などを新聞で見たが生徒の受け止めはどうかという質問がありました。学校からは、全校あげて取り組んでいくが、特に 3 年生については卒業になってしまうのでその前に取組をした。具体的には下諏訪町の選挙管理委員会の方に来ていただいて講演や模擬投票を実施した。ただ聞いているだけではなく模擬投票することによって生徒は良く分かったようであるとの回答がありました。
- ・ 第 1 回の評議員会で、地域連携事業の取り組みに、一般の生徒の参加がもっと増えると良いとのご指摘をいただいていたのですが、今年度新たに行われた防災公園サマーイルミネーションにも参加したこと、来年度はしもすわ未来議会での提案内容などにも、全校で取り組む方向で考えていると学校から報告がありました。